

うさぎぐみだより



2025年度 8月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

あつという間に気温が上がり、夏本番といった時期になりました。熱中症には十分に気を付けながらも夏ならではの遊びも楽しんでいきたいと思っています。クラスでは「かして」といったやり取りや泣いている子を撫でてあげるなど、友だちとの関わりが日々増えてきています。上手く伝わらないことももちろん多いですが、そのたびに保育者が「〇〇だったね」と言葉を添えたり、気持ちを受け止めたりしながら友だちに興味関心を持つことをより引き出せるように心がけています。保護者の皆様も熱中症には十分お気をつけて夏をお過ごしください。

ごはんになかな??

給食は一斉に提供することなく、「食べなくなった子から提供する」ことにしています。遊びを中断して、片付けをして、手を洗って…ではなく「お腹が空いたから自分で食べに行く」という気持ちを大切にしたいと思っています。子どもの様子を見ながらお腹が空いていそうだな、食べたらずきに寝てしまうだろうなと保育者が判断したら早めに声をかけています。そうでなければもう少し遊んでいるその間に給食の準備を済ませてしまいます。そうする事で子どもたちも待つことなく食べることが出来ます。言葉も多く出てくるようになり「ごはんになかな」「たべにいこうよ」と保育者に話す姿もあります。言葉は無くても保育者の支度を見てササッと椅子に座って待つ子、それらも気にせず遊びに没頭して、お腹が空いたらやってくる子とさまざまです。どの子にも共通して「こちらから食事を勧めない、食べなくなったらおいで」というスタンスをこれからも大切にしたいと思っています。大体はすぐ集まってしまう日が多いですが…。



椅子でなにをする?

先日、保育室の配置替えをしました。今までは椅子を食事中以外はしまっていたのですが、絵本コーナーの近くに机を配置し、椅子は常設するようにしました。みんな椅子の上に立つかな…と思いきや、近くの絵本を持ってきて椅子に座ったり、椅子に座って部屋や友だちを見回してみたりして過ごしています。絵本への興味関心が高まるきっかけになってくれればいいな、と思っています。部屋の模様替えの際に棚についていたミラーパネルも磨いてみました。子どもたちは興味深そうにのぞき込んで、鏡に向かって変な顔をしたり指で映る自分の顔をつついたりしています。部屋の使い勝手が変われば子どもたちの遊び方もまた変化していきます。これからも子どもたちの様子を見ながらその時にあった部屋の配置を工夫していきたいと思っています。

お知らせ

- ・7/14より、登園時に履いてきた靴下はうさぎ組内にある個人マークのついた靴下入れに入れていただくことになりました。また、気温によっては園庭に出て遊ぶ事もありますので、サンダル等での登園はご遠慮ください。
- ・気温があがり汗ばむ季節になりました。着替えは多めにご用意ください。
- ・疲れがやすい時期です。体調の変化には気をつけていきましょう。
- ・お友だちとの思わぬ接触がありますので、爪はこまめに切ってあげてください。
- ・ご協力宜しくお願いいたします。

